



はじめの一步

小学生のうちに身につけておきたい力って何だろう？

『漢字を正しく覚えて書く』『九九がスラスラ言える』『四則計算をできるようにする』ということももちろん大切ですが、それ以前に必要なことは…？

今回は小学生のうちに身につけておきたい力についてお伝えします。そのヒントは通知表の右側にあります。“生活の様子”“行動の記録”というように学校によって様々な表記ではありますが、ほとんどの学校で共通して設けられている項目に『**きまりを守る**』というものがあります。『**約束を守る**』『**時間を守る**』というようなきまりを、**自分自身で管理する力をつける**ところまでできるようになってほしいと思います。

① 約束を自分自身で管理する

⇒学校に行くためにすべき約束はなんでしょう。次の日の準備ですね。ポイントは“**次の日**”というところでもあります。連絡帳を確認して次の日の準備をするのはいつですか？学校に行く前に慌ててするようでは、ノートがなくなっていたときに用意することもできず、**忘れ物**につながってしまいます。また、宿題がいつもより多かった時、朝、行く前にやりきることができず**宿題忘れ**になってしまいます…。**次の日の準備は、連絡帳を書いたきたその日のうちに**やるようにしましょう。また、**次の日の準備をするという約束をいつするのか**という一日のスケジュールを予め決めておくことをお勧めします。小学生ですと、“学校から帰ってすぐ”か“夕食の前”がいいですね。ただし、どちらにするかは**必ずお子さま自身に決めさせて**あげましょう。



② 時間を自分自身で管理する

⇒一日のスケジュール、一週間のスケジュールを可視化できるようにするといいいでしょう。**空いている時間を自分で見つける**ことで、遊ぶ時間、宿題をやる時間等を**必ずお子さま自身に決めさせて**あげましょう。そして、忘れることのないように**家族みんなの目につくところに貼っておく**のがいいでしょう。もし、お子さまが忘れていたことがあれば、始めから叱るのではなく、**気づきのチャンス**を与えてあげましょう。(ちなみに、デジタル時計より、アナログ時計のほうが時間が進む感覚をつかみやすいです。)放課後の予定が目一杯の小学生が多いですが、是非、**自分自身で予定と時間を意識し、行動できるように**させてあげましょう。

“**やらされている感**”があると**素直に動くことができません**。子どもに**主導権を渡す**ことで**自主性と責任感**を育てることができます。

ごあいさつ

こんにちは！ONE STEPは**個別指導の目標達成塾**です。

未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。**心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだ**と思っています。

教室を開校して12年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただけるようになりました。これまでのたくさんの出会いに感謝し、**お礼の気持ちをこの地域に還元したい**と、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、**小さなことこそ大切にしている**地域に根差した**個別指導型**の学習塾です。

